

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

## 第8回新化学技術研究奨励賞 研究助成テーマの公募

公益社団法人新化学技術推進協会では、産学官交流連携活動の一環として、化学産業界が必要とする研究課題を設定し、その実現に貢献することができる若手研究者の独創的な萌芽的研究テーマを発掘・奨励するために、新化学技術研究奨励賞を設けています。奮ってご応募下さい。募集課題：全12課題応募資格：国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事する方で、

2018年4月1日時点で満40歳未満の方。ただし、特別課題については年齢制限はありません。募集期間：2018年11月28日(水)～2019年1月21日(月)。選考件数：各募集課題につき原則として1件。助成金：1件につき100万円。応募方法：HP ([http://www.jaci.or.jp/recruit/page\\_02\\_08\\_2019.html](http://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_08_2019.html)) を参照。問合先：公益社団法人新化学技術推進協会(JACI) 電話(03)6272-6880 E-mail: [jaciaward8@jaci.or.jp](mailto:jaciaward8@jaci.or.jp)

## 東洋合成記念財団研究助成の募集

(公財)東洋合成記念財団は2019年度の研究助成の募集を行います。詳細は下記HPをご参照、あるいは下記連絡先にお問い合わせ下さい。募集要項：〔助成対象研究テーマ〕感光性有機化合物、感光性樹脂およびリソグラフィ関連材料に関する研究・新規触媒の開発およびそれを用いた有機合成反応に関する研究・有機化合物の不純物除去技術または分離精製技術に関する研究・化学プロセス工学に関する研究。〔対象者〕国内の大学または学術研究機関に常勤し、研究を主体的に行っている45歳以下の研究者・同一の研究テーマで他の財団の助成金等を受けていない方。〔募集期間〕2018年12月1日(土)～2019年1月31日(木)。助成内容：助成金額200万円/件、助成件数2件。連絡先：千葉県市川市上妙典1603 (公財)東洋合成記念財団事務局 電話(047)320-5766 E-mail: [tgk\\_zaidan@tgcfnd.or.jp](mailto:tgk_zaidan@tgcfnd.or.jp) <http://www.tgcfnd.or.jp/>

## 一般財団法人藤森科学技術振興財団 研究助成対象募集のお知らせ

藤森工業(株)グループでは創業者藤森彌彦の人々の快適で豊かな暮らしの実現に向けた思いと、社会はこれから何を必要としているのだろうかという強い探究心を引継ぎ、社会貢献事業の為、2018年9月19日、藤森科学技術振興財団を設立しました。基幹助成事業としての第1回研究助成の対象を募集をしています。詳細は下記HPをご参照下さい。募集テーマ：持続可能な未来社会への喫緊の課題である環境問題の解決に向けた機能を有する物質、材料、機構、設計、生産、社会システムに関わる萌芽的な研究(自然科学・工学と人文・社会科学の両分野)。助成額：1件100万円、4件を予定。応募方法：所定の申請書に必要事項記載の上、郵送。募集期間：2019年1月31日(木)迄〔必着〕。連絡先：160-0023 新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエストビル10F 一般財団法人藤森科学技術振興財団事務局 松原文男 電話(03)6381-3022 FAX(03)5909-5711 <https://www.fujimori-f.or.jp>

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限り、
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限り、
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿はURL：[\(http://mailform.csj.jp/keijiban/\)](http://mailform.csj.jp/keijiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。

### ②専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

#### 【使用できない文字例】

- ・半角カナ； $\text{ｱ}$  $\text{ｶ}$  $\text{ｸ}$ 、記号(約物)； $\cdot$ 、 $\text{[}$ 、 $\text{/}$  等
- ・ローマ数字；I II III IV、丸数字；①②③④

#### 【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI、V、X、Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】・上付； $\text{P}^{2+} \rightarrow \text{P} <\text{SUP}> 2 + </\text{SUP}>$

・下付； $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} <\text{SUB}> 2 </\text{SUB}>$

・イタリック；*italic*  $\rightarrow <\text{I}> italic </\text{I}>$

- ③原稿の作成が終わり、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替の旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②26日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: [kakou-shi@sanbi.co.jp](mailto:kakou-shi@sanbi.co.jp)